他人の救われを願う祈り

※『大宇宙の総ての総ての創造主　大元の光の主神様』、真に、真に、ありがとうございます。

と三回祈り、“○○さんに代わってお詫びをさせて頂きます”と先に祈ってから下記の祈りをしましょう。

例１）肺がんを患っている知人の救われを祈る場合

①『光の主神様』に対するお詫びと祈り

『大宇宙の総ての総ての創造主 大元の光の主神様』折角頂戴している大事な肉体を、**○○さん**の管理不行き届きで、**肺ガン**にしてしまいまして、真に申し訳御座いません。どうぞお許し下さい。又こんな目に遇わなければならない**○○さん**の罪穢をどうぞお許し下さい。

○○さんの残る人生を、この肉体を大切に使わせて頂きまして、『真理＝神理』を世界に遍く弘めさせて戴くために、『光の主神様』の手足として、沢山にお使い賜れますよう、謹みてお願い申し上げます。

②憑霊に対するお詫び

○○さんに憑いていらっしゃる皆様、**○○さん**及び**○○さん**の先祖・家族が皆様に犯してきた罪を、どうぞお許し下さい。そのため、皆様に、長い間大変つらい思いをさせてしまいました事、心よりお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

今後、このような事を二度と犯さないように**ご指導**いたします。どうかお許し下さい。

皆様が一日も早く『光の主神様』にお許し戴けて、天国で『真理＝神理』を世界に遍く弘めさせて戴くために、『光の主神様』の手足として沢山にお使い賜れる幸せな魂霊として、昇華のお許しを戴けますよう、謹みてお祈り申し上げます。

③『光の主神様』に対して憑霊の救われを祈る

『大宇宙の総ての総ての創造主 大元の光の主神様』どうぞ**○○さんに障って**いらっしゃる皆様の罪穢をお許し下さい。そして、尊いみ光と改めて幽界での修行の場をお与え下さい。そして一日も早く一刻も早く、天国で『真理＝神理』を世界に遍く弘めさせて戴くために、『光の主神様』の手足として沢山にお使い賜れる幸せな魂霊として、昇華のお許しを賜れますよう、謹みてお願い申し上げます。